

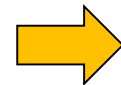
地方財政白書の構成の見直しについて

自民党政務調査会提言「国民に活用される政府白書の改革に向けて」(令和3年6月1日) <抜粋>

- ①年次報告書として、当該年次における当該分野での主要な出来事、当該年次に実施された施策を整理するとともに、足元の新たな動きや課題、今後の政策の方向性などを記述することを基本とし、簡明なものを目指すべきこと。
- ②定期刊行物である特徴を生かし、当該分野における主要施策のKPI或いはそれに関連する項目を毎年調査・分析を行うこと。なお、調査・分析を行う項目については、毎年、その必要性をチェックし、廃止と追加についての検討を行うこと。
- ③各省庁は目的を踏まえ創意工夫を行い、紙で作成する頁数をできるだけ簡潔にし、アドレス等をつけて、デジタル化の拡張性を活かすこと。
- ④作成する際から、多くの国民に活用してもらえるような活用方法をしっかり検討すること。
- ⑤白書類をはじめ政府広報全般について、国民にどれだけ活用されているのか、内閣府社会意識に関する世論調査等の対象とすること。
- ⑥調査等を踏まえて、白書類の統合・廃止も検討すること。併せて、より効果的な政策広報のあり方についても検討を行うこと。

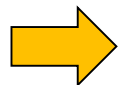
令和4年版地方財政白書の対応方針

第1部 令和2年度の地方財政の状況



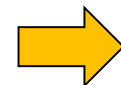
- ・白書内で**内容が重複していたものを削除**。(本文と図表に同内容の記述があるもの、本文と「用語の説明」に同内容の記述があるもの 等)
- ・単に数値を記述しているだけの箇所について、地方財政の理解の促進に資するよう、**増減要因や傾向に係る記述を追加**。
- ・文章のみで説明している箇所について、**図表を追加し、文章内容を簡素化**。
- ・長年記述があった項目のうち、**近年は地方財政に係る議論に活用されていないものを削除**。(例：地方議会議員の数、市町村の一部事務組合への加入状況)

第2部 令和3年度及び令和4年度の地方財政



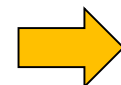
- ・文章のみで説明している箇所について、**図表を追加し、文章内容を簡素化**。

第3部 最近の地方財政をめぐる諸課題への対応



- ・**最新の状況を反映するとともに、政策の動きがあるものを中心に記述**。

資料編



- ・白書本体(第1部～第3部)とは切り離し、**HP上でのみ公開する(紙では作成しない)**。
※ 白書本体にURL・QRコードを掲載する。